



# 応用生物学部 環境生物科学科

<1回目 9:30 ~ 10:30 2回目 13:00 ~ 14:00>

学科紹介 (30分)

ミニ実験 (30分)

～寄生虫で害虫駆除、生物農薬大実験～

科学技術の発展とその恩恵を世界中のひとたちに届ける努力によって、2022年に世界人口が80億人を超えました。人口はもう暫く増え続けることが予測されていて、世界中のひとたちが幸福な生活を送ることができるよう、自然と共存しながら人類が発展していく術を引き続き考え続けなければなりません。

また、すべてのひとたちを養える十分な食料を確保するためにも、世界の農作物の～40%をだめにしてしまう病害虫を如何に制御できるかがポイントになってきます。

生物に備わる力を利用して病害虫を制御する「生物農薬」は、残留農薬の危険性や環境負荷を減らし、持続的な食料増産を目指す総合的有害生物管理 (Integrated Pest Management : IPM) の有効な手段といえます。

今回の実験では、昆虫体内に侵入して殺虫する生態を持つ「昆虫病原性線虫」のユニークな生態を観察し、生物農薬としての有用性を学んでもらいます。



<終日開催>

研究室開放

～安心して暮らせるためには?～

今、私たちは、地球環境の悪化や資源不足、生物多様性の減少など、解決すべき様々な問題を抱えています。未来にわたってヒトが安心して暮らせる持続可能な社会を実現するため、様々な研究を行っています。

先生たちがどんな研究をしているのか、是非、研究室に来て聞いてみてください!

